



海と日本 PROJECT 海・みなと・蒲郡 **海の大冒険!**  
特別展「南極大陸 2023 氷の下のタイムカプセル」  
開催記念講演会



## 中学生・高校生対象の部 開催のお知らせ

### 南極

と聞いて、皆さんは何を思い浮かべるでしょう？

一面の銀世界、氷河、独自・多様な生物たち、地球環境…。実は、地質学者にとって南極といえば、「山」なのです。約6億5000万年前に2つの大陸が衝突して、ゴンドワナ超大陸が形成されました。インドとユーラシアが衝突して「ヒマラヤ山脈」ができたように、大陸が衝突すると大山脈が形成されます。南極には、ゴンドワナ超大陸ができたときの山脈（セールロンダーネ山地）があり、そこには地球史を紐解く鍵があります。一方、セールロンダーネ山地は昭和基地から600km離れており、調査のためには数ヶ月間のテント生活をしなければなりません。

昭和基地に行かない、ペンギンを見ることもない、南極の山岳地帯での”ちょっと変わった南極調査”の様子をご紹介します。

【タイトル】 講演会「超大陸ゴンドワナの謎を追って20000km」中学生・高校生対象の部

【講師】 名古屋大学博物館 准教授 東田和弘 さん

【日時】 **令和5年8月19日（土）午前10：30～11：30**

※開場・受付開始：午前10：15～

※11：40より特別展会場にて、講師によるギャラリートークを開催

【会場】 蒲郡市生命の海科学館 1F メディアホール（入場無料）

【対象・定員】 中学生・高校生 30名（事前予約制／先着順）

【申込方法】 右の二次元バーコードもしくは下記のホームページから先着順に受け付け  
<https://www.city.gamagori.lg.jp/site/kagakukan/gondwana2023-jh.html>

【受付開始】 7月22日（土）午前9：00～



名古屋大学博物館 准教授 東田和弘 さん

1971年愛知県生まれ。1997年富山大学大学院修了。1998年名古屋大学理学部助手、2000年から名古屋大学博物館助手・助教を経て、現在、名古屋大学博物館准教授。博士（理学）。2008～2009年に、第50次南極地域観測隊に参加。専門はテクトニクス、地球化学、考古地質学など。主な研究テーマは「ユーラシア大陸形成論」で、日本、ロシア、モンゴル、シリア、ヨルダン、南極などで地質調査・研究に従事。

### 講師紹介

第一線の研究者に直接お話を伺える  
貴重な機会です。  
ぜひご参加ください！

【問合せ】 蒲郡市生命の海科学館（担当 山中）  
mail : [science@city.gamagori.lg.jp](mailto:science@city.gamagori.lg.jp)  
電話：0533-66-1717  
※お電話での予約受付はございませんのでご注意ください※